

The 2 Chome Times 平成29年6月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO229.

2017・6・25

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス6月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>

2丁目目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第44回三宮センター街2丁目商店街振興組合通常総会が無事終了しました

さる5月26日(金)第44回センター街2丁目商店街振興組合通常総会がサンセンタープラザ西館6階に於いて開催されました。今年の総会は会場の中央に生花を飾り、川西英先生の神戸百景が貼り込まれた屏風を正面に配し、ストリートミュージアムを展開する2丁目にふさわしい華やかな雰囲気の中で行われました。久利理事長の挨拶で始まり議長の上田会長の議事進行で、第一号議案の「平成28年度事業報告の件」から第六号議案の「取引銀行決定の件」まで滞りなく審議が進み、街創りの現状と未来の方向性を再確認しました。また、POBの森川浩孝社長から最近の街の治安状況や暴力団の近況などお話し頂き大変勉強になりました。最後に来賓の神戸市経済局観光局長の小原一徳様より2丁目の街創り、コンセプトが素晴らしいとの御挨拶を頂き、和やかな雰囲気の中閉会いたしました。来期に向かってまた新たな力が湧いてきた気がした総会でした。



★「昭和の至宝」を観てきました

先日、愛知県の豊田市美術館に行ってきました。ずばり東山魁夷画伯の唐招提寺御影堂障壁画を一度見たかったからです。この作品は画伯が多くの苦難を乗り越えて中国から来日し、唐招提寺を開基した鑑真和上に捧げるため、日本や中国各地を歩いてスケッチを重ね、幾度も構成を練り、まさに全身全霊を持って打ち込まれた作品で、68面のふすまに描かれたその絵画は圧倒的な迫力で迫ってまいります。滅多に観られないため人気も高く、会場のみならずチケット売り場から大混雑でした。この美術館は常設展示の作品もクリムト、エゴンシーレや藤田嗣治など世評の高い作品群を収蔵していて、それらも観ることができ充実した一日でした。



豊田市美術館 東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展

★勉強会 神戸市長 久元氏を講師にお招きしました

6月6日(火)に神戸市長久元氏をお招きし、「神戸観光の現状と今後の取り組み」について勉強会がサンセンタープラザで行われ、神戸市が直面している観光についての問題点などを説明して頂きました。それによりまずと、まず神戸はインバウンドのお客様を取り込めていない。優待特典付ICカード型乗車券であるONE DAY PASSを利用している外国人訪日客の関西での周遊状況を調べてみると、京都を訪れた人の57.9%が京都に宿泊するのに対して、神戸を訪れた人は26.1%にしかならず、その意味では最近では和歌山県(和歌山には高野山などがある)にも劣っている。原因は観光客の関心がショッピングから日本の文化や歴史に関心が移っていることが考えられる。もちろんホテルや旅館のキャパが足りていないのかもしれないが、神戸はリゾート型の街ではなく、京都・奈良・鎌倉に比べ、ストーリー性も少ないといったこと



も理由に考えられる。では「神戸は何をすべき」なののでしょうか。一つには山・海・洗練された街並みをブラッシュアップすること。その例として東遊園地の芝生化と人が集まるファーマーズ・マーケットが年間 40 回程度行われていて結果が出ている。フルーツフラワーパークの大改修や、さらにはメリケンパークの大改修も行われ、将来新しい桜の名所になるだろうし、夜のライトアップも華やかになって来ている。そして芸術・文化の発展（先日開催されたフルーツコンテストなど）を市民の力を借りながら推し進め、それを**世界に発信する事が大事**。インフラの整備として観光バス乗り場の集約化や BRT（バス高速輸送システム）といった新たな公共交通システムの導入の検討も考えられているそうです。

もちろん最終的にはインバウンドだけではなく、「神戸に来てもらい、お金を使って頂く」にはどうすれば良いのかを日々研究しておられるそうです。私達も行政だけに任せておくのではなく、**誠意と真心のこもった接客**といった基本的な御もてなしをより磨いていかなければなりませんね。久元市長、貴重なお話をありがとうございました。

★ライト・イット・アップ・ブルー2017の御礼とご報告

過日、世界自閉症啓発デー・発達障害啓発期間中のライト・イット・アップ・ブルー (LIUB) JAPAN2017 開催にあたり、センター街 2 丁目でもナイトミュージアムにブルーの光を投影して協力しましたが、その報告と御礼が LIUB 実行委員会委員長の佐伯様よりありました。それによりますと今やこの運動に参加している国々は 150 か国以上で、日本でもライトアップ箇所だけで 45 都道府県 208 か所以上になるのだそうです。そしてこの運動を温かく受け入れている街衆に感謝するとともに、引き続きこの意義ある啓発活動の継続にご高配賜ます様にとのお願いがありました。これからも皆様の御理解と御協力をお願い致します。



★新店舗紹介

特に女性には興味のある新店舗が 2 丁目にオープンしました。女性の「美」をサポートする「HABA」です。そのハーバーさんからのメッセージをご紹介します。



「センター街 3 丁目から 2 丁目へ移転してまいりました無添加主義のハーバーです。HABA の社名は Health Aid Beauty Aid「美と健康を助ける」の略で、これを実現するために無添加主義を貫いてきました。肌には本来、自らすこやかに、美しくなる力とすることが備わっています。だからこそ大切な



のは肌に負担の掛かる成分は使わず、良質な成分を不足している分だけ与えて、その力を引き出すこと。これからは安全で高品質の商品をお届けすることによって、多くの方の美と健康を応援していきます。ハーバーの一番のお奨め商品はスクラワンオイル（化粧オイル）[スクラワン 100%]、ハーバーのスクラワンオイルは乳液・クリームの代わりにたった一滴。肌のバランスを整え、ふっくらした赤ちゃんのような肌に導きます。またママのスキンケアから赤ちゃんのボディケアまでお使い頂けます。ショップハーバーでは、お客様の肌悩みに合わせたご提案商品をお手元でお試しいただけます。お気軽にご来店下さいませ」とのことです。美しい肌は女性の憧れ！貴方もお店に寄るしかないですね！！

Shop HABA 三宮センター街 2 丁目店 営業時間：11:00～20:00 定休日：年末年始 Tel:078-325-2880

★編集後記

早くも梅雨の季節になりました。今年は空梅雨のようですね。「梅雨」の語源にも「梅の実が熟す頃であること」や、「この頃は湿度が高く、カビが生えやすいことから“黴雨”と呼ばれ、それが同じ音の“梅雨”に転じた」など、諸説があるようですが、ジメジメした嫌な季節というだけではなく、花や緑が美しく見え、実りの雨とも捉えられ、日本人にしか味わえない素晴らしい季節だと考えれば、結構この季節を楽しめそうですよね。ただやはり食中毒にだけは気を付けて体調を整えたいものですね。

